

2012年度協定校留学近況報告書

記 入 日	2012年 11月 20日
留 学 先 大 学	国立台湾大学
留学先での所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) <small>※学部等名(日本語):文学部歴史学科, (現地言語での名称):文學院歴史系</small> <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している。 <input type="checkbox"/> その他:
留 学 期 間	2012年9月－2013年6月
明治大学での所属	文学部史学地理学科西洋史専攻 / ____研究科____専攻
学年(出発時本学での学年)	学部3年生 / 研究科 <input type="checkbox"/> 博士前期課程 <input type="checkbox"/> 博士後期課程 年生

I. 出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。

出発前は昨年留学されていた先輩にメールでお話を伺ったり、同じ交換留学生の方が一足先に現地のサマープログラムに参加していたので少し様子を伺ったりしました。中国語の勉強はしておけばしておくほどこちらの生活における可能性が広がっていく気がするので、たくさん勉強しておいて損することはありません。台湾ではありますが現地の学生や留学生との交流の際に英語も必要になってくるので、英語もまたしかりです。

II-1. 留学のための渡航前手続き(留学ビザ) ※詳細に記入して下さい

ビザの種類: 居留ビザ	申請先: 台北駐日経済文化代表処
ビザ取得所要日数: 窓口で申請してからは1日(事前にオンラインでの登録が必要) (申請してから何日/週間要したか)	ビザ取得費用: 日本 6000 円、台北 1000 円

ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか？また、どのように手配しましたか？

日本: パスポート(申請時に残存期限が6ヶ月以上)、申請書1通、写真2枚(4×5cm、申請日前6ヶ月以内に撮ったもの)、留学先の学校の入学許可書原本とその写し1通、健康診断証明書、手数料
 台湾: パスポート、パスポートのコピー、写真1枚、入学許可書、手数料

具体的な申し込み手順を教えてください。

台北駐日経済文化代表処のウェブサイトにてオンライン登録を済ませると申請書がプリントアウトできるので申請書に署名し、上記の書類を持参して台北駐日経済文化代表処に行きます。窓口で手続きを完了すればビザは翌日には発給されます。

ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか？

なし

ビザ取得に関して困った点・注意点

専用の健康診断証明書を手続きの際に提出しなければならないので早めに健康診断は済ませておくことをお勧めします。また普通よりも大きめの証明写真が何枚が必要になるのであらかじめ準備しておいたほうが良いと思います。

II-2. 留学のための渡航前手続き(その他の事前準備について)

その他済ませておくべき準備があればお書き下さい(現地での現金調達準備, 携帯電話購入, 荷物運送など)

現地で日本の口座から現金を引き出せるように私はシティバンクの口座を日本で開設してから来ました。

III. 現地到着後のながれ

1. 到着時の様子

利用航空会社	エバー航空
--------	-------

航空券手配方法	旅行会社にて手配(JTB) ※利用した旅行社・旅行サイト、格安航空券情報等があれば記入して下さい。				
大学最寄空港名	桃園空港	現地到着時刻	12時30分頃		
キャンパスへの移動手段	<input checked="" type="checkbox"/> 大学手配 の出迎え	<input type="checkbox"/> 知人の出 迎え	<input type="checkbox"/> 公共交通機関 (<input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車)	<input type="checkbox"/> タクシー	<input type="checkbox"/> その他
移動の所要時間	約1時間				
空港からキャンパスへの移動の際の注意点、タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方、料金等					
大学到着日	9月3日 15時頃				
2.住居について					
到着後すぐに住居入居できましたか？	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	いいえを選んだ方: 月 日から入居可能だった。			
住居のタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 寮	<input type="checkbox"/> アパート	<input type="checkbox"/> その他()		
部屋の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 一人部屋	<input type="checkbox"/> 二人部屋	<input type="checkbox"/> その他()		
ルームメイト	<input type="checkbox"/> 日本人学生 <input type="checkbox"/> 他国からの留学生 <input type="checkbox"/> その他()				
住居を探した方法	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の斡旋	<input type="checkbox"/> 自分で探した	<input type="checkbox"/> その他()		
住居の申込み手順					
住居は渡航前に、また渡航後すぐに見つかりましたか？トラブルはありましたか？					
3.留学先でのオリエンテーションについて					
オリエンテーションの有無	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった				
日程	9月5日 朝～昼:キャンパスツアー 昼～夕方:オリエンテーション				
参加必須ですか？	<input checked="" type="checkbox"/> 必須 <input type="checkbox"/> 任意参加				
参加費用は？	<input checked="" type="checkbox"/> 無料 <input type="checkbox"/> 有料(金額:)				
内容と様子は？					
留学生用特別ガイド	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった				
授業開始日	9月10日から				

IV. その他、渡航してから必要な手続きについて

1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか？いつ、どこで、方法は？日数、料金は？トラブルは？

在留届けは外務省のホームページから無料で申請できます。

2. その他現地でした手続きは？(健康診断、予防接種等)いつ、どこで、方法、日数、料金は？トラブルは？

特になし

3. 現地で銀行口座を開きましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？

まだ開設していません

4. 現地で携帯電話を購入しましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？

購入しました

空港で携帯電話の電話番号を購入して初めに自分で選んだ額を入金しました。

次の日に携帯電話会社でプリペイド式の携帯電話を購入(2000元ほど)して使っています。

V. 履修科目と授業について

1. 履修登録はいつどのような形で行いましたか？

出発前に(8月20日頃)
 オンラインで登録 志願書類に記入して登録 できなかった その他()

到着後に(月 日頃)
 オンラインで登録 国際オフィス等の仲介 できなかった その他()

登録時に留学生として優先されることは あった なかった

優先が「あった」方はどのように優先されましたか？

優先が「なかった」方はどのように登録しましたか？

オンライン登録時に履修可となった科目をそのまま履修しています。幸い私は登録した科目はすべて抽選でもれることなく取れたので特に面倒なことはありませんでした。

出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか？また希望通りの授業が取れましたか？

現地で変更・追加は可能でした。
 私は希望通りの授業を履修しています。

2. 履修単位数

一学期の登録単位数・科目数を教えてください。 2科目8単位
 多すぎた ちょうど良い 少なすぎた

留学先大学の学生は週平均何科目とるのが一般的ですか？ 4科目/週(8時間)ぐらい

3. 授業内容

現在までに受講している授業はどのように授業が進められていますか？(予復習、テスト準備など、アドバイスもご記入下さい。)(下記授業の履修時期:2012年9月から2013年1月)

No.	コース名/教授名	時間数/週	留学先での単位数
1	臺灣史上/周婉窈	50分授業×2	2
台湾の歴史について原住民の時代から順々に学んでいく授業です。レポートや中間・期末試験があるのでなかなかやることは多いですが先生や助教授の方が親切にサポートしてくれます。多くの資料を閲覧できるのもこの授業の良いところだと思います。授業は中国語です。			
2	現代中國與世界:1842-1911/王遠義	50分授業×3	3
アヘン戦争頃からの中国の近代史を中国の観点からのみ考察するのではなく、欧米や日本など世界の様々な国との関わりについても見ていながら広い視野で近代の世界について学ぶことができます。授業は3コマあるので3コマ目はビデオを鑑賞したり、決められたグループで討論をしたりしています。少し大変ではありますがやりがいのある授業です。			
3	國際生華語初級三/李安怡	50分授業×2/週3回	3
週3回の中国語の授業です。クラス内には欧米や東南アジアなど様々な国から来た留学生がいるのですが、授業での会話練習などを通じて仲良くなれるのでとても充実しています。			
4	臺灣歷史與文化/呂紹理	50分授業×2	聴講
台湾の社会の様子について詳しく知ることができるのでとても興味深いです。特に近代史の部分は他の中国近代史の内容と補完されることでより理解が深まっているように思います。授業は中国語です。			
5	日治時期臺灣原住民之文化政治/松田京子	50分授業×2	聴講
日本人の先生による授業なので授業は日本語で行われています。あまり知られていない原住民のこれまでの歩みについて知るだけでなく、私たち日本人が知っておかなければならない日本の台湾統治政策や社会的背景を基にしたその統治理念などについても知ることができるので非常に興味深いです。			

6	日本文化史/	50分授業×2	聴講				
<p>古代からの日本の文化について学ぶ授業です。先生が過去に日本で研究をしていたということもあり授業ではパワーポイントを使ってたくさん日本の写真が紹介されるなど、日本により関心を持てるような授業になっています。黒澤明の映画やもののけ姫など、映像作品を鑑賞する機会も多いのでとても楽しいです。授業は中国語です。</p>							
7	Enhancing Course(中国語の授業)	50分授業×2/週2回	なし				
<p>週2回の中国語の授業です。先生は私たち留学生にたくさんの中国語の歌を紹介してくれるのでクラスで歌を歌ったりもしています。また比較的台湾でよく使われる言葉なども教えてもらえるのでとても有用です。</p>							
<p>VI. 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入してください。</p>							
	月	火	水	木	金	土	日
7:00							
8:00	語学(中国語)の授業	語学の授業	語学の授業	語学の授業	語学の授業		
9:00	語学の授業	語学の授業	語学の授業	語学の授業	語学の授業		
10:00			臺灣歴史與文化		日本文化史		
11:00			臺灣歴史與文化		日本文化史		
12:00							
13:00							
14:00							
15:00	臺灣史上	現代中國與世界:1842-1911		日治時期臺灣原住民之文化政治			
16:00	臺灣史上	現代中國與世界		日治時期臺灣原住民之文化政治			
17:00	臺灣史上	現代中國與世界		日治時期臺灣原住民之文化政治			
18:00	サークル活動	現代中國與世界		言語交換			
19:00	サークル活動			言語交換			
20:00				言語交換			
21:00				言語交換			
22:00							
23:00							
24:00							

VII. 現在までの感想

留学先大学、プログラムについて、授業、宿舎、生活全般についてなど、自由に書いてください。

台湾大学での生活は毎日とても充実しています。留学生同士の交流やサークル活動、言語交換、仲良くなった台湾人と遊びに出かける…など、「人生ではじめて」という経験を多く積んでいます。語学の授業や宿舎のロビーなどで様々な国から台湾に来たたくさんの留学生と知り合い、交流する機会があるのでそれは日本にいただけではなかなか経験できないことだと思うので、この環境はとても有り難いと感じながら日々生活しています。ただ欲を言えばとにかくもっと中国語が話せるようになりたいです。元から私は結構緊張しやすいタイプなので、なかなか自分から積極的に話題を見つけて会話をするというよりはどちらかと言うと人の話を聞いてしまう方で授業の会話練習など以外だとついそういう部分が出てしまう気がします。それでもそんな私に留学生も台湾人もたくさん話しかけてきてくれるので、私もそれに応えられるようになりたいと強く思っています。自分の中国語に自信がなくてもとにかく話して中国語を上達させていきたいです。この恵まれた環境を生かして今の生活をもっと充実させていけたらと思います。

留学先大学を目指す学生に向けてのアドバイスをお願いします。

国立台湾大学はキャンパスもとても広々していて気持ちが良いし、本当に多くの国からたくさんの留学生が来ているので台湾にいながらにして世界中の国々の人と関わりあうことができる、とにかく色々な意味で規模の大きな大学だと思います。台湾人の方は皆本当に親切ですし、食べる物も安くしておいしいので初めて海外で一人で生活するという方にもお薦めの場所だと思います。とにかくまず何よりも必要なのは行ってみたいという気持ちがあるかどうか、どんな理由であれ行動に移してみることだと思います。準備なら自分次第でいくらでも間に合います。一生に一度の貴重な時間を国立台湾大学で過ごして後悔することは絶対にはないと思うので、チャレンジしてみてください。明治だけではキャンパスも大学生活の幅も狭すぎる！と感じる方はぜひ国立台湾大学への協定校留学を一度考えてみて下さい。